

<<注意報>><<注意報>><<注意報>><<注意報>><<注意報>>

30 農病防第 15200 号
平成 30 年 8 月 29 日

各関係機関長 殿

香川県農業試験場病虫害防除所長
(公 印 省 略)

平成 30 年度病虫害発生予察注意報第 3 号について

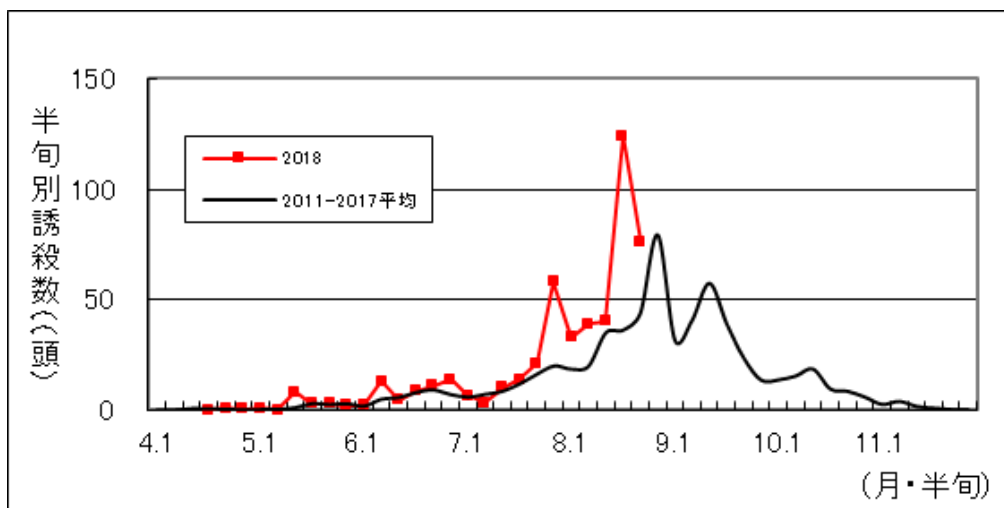
このことについて、次のとおり発表したので送付します。

平成 30 年度 病虫害発生予察注意報 第 3 号

1. 病虫害名： シロイチモジヨトウ
2. 対象作物： ネギ、アスパラガス、キク、カーネーション、アブラナ科葉菜類、ダイズなど
3. 発生が予想される地域： **県下全域**
4. 発生程度： **多**
5. 注意報発表の根拠
 - 1) 8 月下旬に実施したネギの被害調査では、発生圃場率は 93.8% (平成 29 年：70.8%)、被害株率 22.8% (平成 29 年：8.2%) であり、発生量は多かった (第 1 表)。
 - 2) 綾歌郡綾川町のフェロモントラップによる 7 月第 6 半旬～8 月第 5 半旬の雄成虫の誘殺数は 370 頭 (平均：173.7 頭) と多かった (第 1 図)。
 - 3) 向こう 1 か月の気象は、気温が平成 29 年並か高く、降水量が平成 29 年並の予報であり、今後も発生が増加するおそれがある。

第 1 表 ネギのシロイチモジヨトウ等の被害発生状況

発生圃場率 (%)					被害株率 (%)				
年次	6 月下旬	7 月下旬	8 月下旬	9 月下旬	年次	6 月下旬	7 月下旬	8 月下旬	9 月下旬
2008	8.3	50.0	100	100	2008	3.3	3.2	13.0	8.8
2009	0	61.5	58.3	91.7	2009		3.6	7.4	3.2
2010	0	16.7	77.8	83.3	2010		2.9	7.3	30.8
2011	0	83.3	88.2	47.1	2011		1.1	6.3	3.1
2012	0	21.4	43.8	55.6	2012		0.7	1.5	5.2
2013	6.3	11.1	55.6	61.1	2013	1.0	6.0	3.0	2.0
2014	0	16.7	23.5	41.2	2014		0.7	0.3	2.2
2015	0	11.1	72.2	58.8	2015		1.0	2.3	3.7
2016	12.5	66.7	88.9	83.3	2016	2.5	5.0	19.6	15.3
2017	50.0	64.7	100	94.4	2017	1.0	8.8	21.7	10.0
2018	5.6	61.1	93.8		2018	2.0	3.0	22.8	
平年値	7.7	40.3	70.8	71.7	平年値	2.0	3.3	8.2	8.4



第1図 シロイチモジヨトウのフェロモントラップ誘殺数



写真1 シロイチモジヨトウの幼虫

6. 防除対策

- 1) 中老齢幼虫には薬剤の効果が劣ったり、ネギ等では食害して葉の内部に潜り込むと防除効果が低下するので、圃場をよく見回り若齢期に薬剤防除を行う。
- 2) 圃場内及び圃場周辺の雑草は増殖源になるので、除草に努める。
- 3) ハウスの場合は開口部を防虫ネット（4mm目合以下）で被覆し、侵入を防止する。
- 4) 防除薬剤は香川県主要病害虫・雑草防除指針、地域の防除暦等を参考に選定する。
- 5) ジアミド系薬剤に対して感受性低下の事例が確認されているので注意する（病害虫防除所発表平成29年度技術資料（<http://www.jppn.ne.jp/kagawa/30.htm>）等参考）。
- 6) 作物によって、登録のある薬剤が異なるので、使用にあたってはラベルをよく読んで、登録の有無や収穫前日数、使用回数等使用基準を遵守する。

病害虫防除所インターネットホームページ

URL: <http://www.jppn.ne.jp/kagawa/>